

留学先大学： University of Queensland
 留学先での所属学部・研究科： 所属なし。
 留学先での在籍身分： Incoming Exchange
 留学期間： 2014 年 3 月～ 2014 年 11 月
 神戸大学での所属学部・研究科： 工学部
 学年（出発時）： 3
 本報告書記入日： 2014 年 5 月 16 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

神戸大学のサイト

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮，アパート）の名前：
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：ブルガリア） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：約20分，自転車
- ・住居の周りの環境はどうか。：

歩いて10分圏内にスーパー、バス停、駅があるので利便性が良い。また、大通りに面しておらず夜は交通量が少ないので静か。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

昼は大学の食堂で食事。夜は自炊をしている。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

余裕を持ってオリエンテーション開始の約2週間前にブリスベンに到着し、すぐに見つかると思っていたがいい物件は少なく、約1週間程かけて今の住居を見つけた。住居はUO residentとThe Padというサイトで探した。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習, 復習, テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	World Religions	Leigh Penman	2	2	80	予習あり。テストは無くレポートのみ。
2	Contemporary Australia	David Carter	1	2	100	予習あり。レポート課題と、学期末にテストあり。
3	Writing for International	Lucy Fraser	2	2	100	予習必須ではない。テストは無くレポート課題のみ。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

World Religionは複数の先生がオムニバス形式で授業を行う。数多くの宗教について取り扱うので面白い。Contemporary Australiaの内容はオーストラリアの歴史を題材に、national identityの形成について言及していくので奥が深い。Writingの内容は文字通りである。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00							
9:00							
10:00	Lecture(RE LN)	Seminar(AUST)	Tutorial(WRIT)	Study	Study	Study	Tennis
11:00					Language Exchange		
12:00	Study	Language Exchange					Study
13:00							
14:00	Tutorial(RE LN)	Lecture(WRIT)		EAC			
15:00		EAC					
16:00	Study						
17:00							
18:00							
19:00				Tennis			
20:00						Party	
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。(800字～)

渡航後すぐにUQの物件紹介サイトで家を探し始めた。先にも書いたが、いい物件が少ないのに加えて見学の申込をしてもメールの返事が1、2日後だったのでブリスベンに着いて数日はろくに物件探しを出来なかった。これから留学に行く方は渡航前に下見の予約を入れておくとスムーズに下見出来ると思う。数日して家が決まったが入居可能日が数日後だった為に結局一週間ほどかかって現在のアパートに入居出来た。入居して1,2ヶ月はハウスメイトのブルガリア人との会話に苦労していたが、現在はコミュニケーションに困る事は少なくなってきてストレスを感じる事無く楽しく暮らせている。大人数のシェアハウスに住んでいる友達はハウスメイトが掃除しない事でトラブルになっているみたいだが、私の家は2人で住んでいる為、何かあると話合っ合って解決出来るので住みやすい。次に勉強に関して。指定の点数に満たなかった為前期は1年生向けのコースを取っているのだが、最初の1、2ヶ月は授業内容を理解するのが難しかった。渡航前にListeningをもっとしていればと軽く後悔した。また、リスニングよりも問題だったのがWritingで最初に課題で提出したエッセイはひどいものだった。それでもこちらに来てUQに正規で留学している友達から書き方を教わったり、Student Serviceという学生の勉強をサポートする部署のセミナーを聞いたりして現在は何とかやっている。自分の英語でのハンディばかりを書いたがこれから留学を考えている方の為にUQを紹介すると、UQは非常に勉強環境とシステムが優れている。例えば、半数以上の本は電子化されていてパソコンでいつでも見る事が出来るし、図書館は24時間空いている、また、こちらでは学期ごとに受講するコース数が3、4個と非常に少なく、その分野に対しての理解を深めるのに十分な時間が与えられている。さらにキャンパスはすごくきれいでとても勉強しやすい学校である。次に勉強以外について。渡航後1、2ヶ月は英語のハンディが大きく言葉だけのコミュニケーションで友達を作るのが難しいと思い、ならばスポーツを通じて友達作りをしようということで学期開始すぐにテニスコミュニティに入った。4月半ば頃からは英語をだいたい聞き取れるようになってきたので色んなイベントに顔を出して友達を作るようにした。結果、今はテニスやイベントを通じて知り合った人達と週末にパーティーをしたり遊びに出かけたりするぐらいの関係になれて有意義な異文化交流が出来ている。